

坂総合病院 医学生だより

5 2025

vol.105

# 坂坂

ばんばん

4月に入職した  
初期研修医をご紹介します！

<発行>  
坂総合病院  
医学生と共に歩む委員会  
連絡先・塩釜市錦町16-5  
☎022-367-9007  
2025年 5 月 1 日  
No. 105



# 2025年度 新入医師 自己紹介

- 1.名前 2.出身大学 3.趣味  
4.次の質問から2問選んでもらいました
- ①医師を目指した理由
  - ②どんな医師になりたいか
  - ③医師を目指す方へのメッセージ
  - ④坂総合病院を選んだ理由

※個人情報保護のため文章のみ記載しております。

- 1.中嶋 雪乃 2.岩手医科大学 3.美味しいごはん屋さんを見つけること  
4.②謙虚で思いやりのある医師が理想の医師像です。謙虚に学び続け、間違いを指摘されたときも素直に聞いて、すぐに改める医師でありたいです。  
④見学の際、先生方が優しく、研修中に生じた疑問点なども萎縮せず聞けそうだと感じたためです。また、主体的に診療に関われる研修プログラムに魅力を感じたためです。

- 1.酒谷 恭平 2.福島県立医科大学 3.ダンス、DJ、スパイスカレー作り  
4.①幼少期は病弱で定期的に通院していたのですが、そのかかりつけの先生の働く姿に漠然と憧れをもったことがきっかけです。  
②患者さんのことを疾患の側面からだけでなく、総合的に「診る」ことのできる医師になりたいです。

- 1.杉本 愛佳 2.山形大学 3.ピアノ、旅行  
4.①家族や友人との関係を通して、人の心を少しでも軽くできるような、人と関わる職業に就きたいと考えていました。そのような中で、高校生の頃に医師の職業体験に参加し、医師を目指そうと心に決めました。  
②患者さんや共に働く方々と誠実に向き合うことができる医師でありたいと考えています。そのために視野を広く持ち、周りの方々の考えを学び、柔軟に対応できる人間になれるよう精進したいと思っております。

- 1.小高 美咲 2.東北医科薬科大学 3.バドミントン、野球観戦  
4.①中高生の時、部活でケガをして病院に通うことが多くありました。その際、主治医の先生にケガの治療だけでなくプレースタイルに対する注意点など様々なアドバイスを頂き、医師は患者さんを治すだけでなく多くのことが出来るのだと感銘を受けたためです。  
③浪人して大学に入学後、勉強面の不安はありましたが、「なんとかなる」の精神で部活・アルバイト・遊び・(勉強)全て全力でやってきました。  
今受験生の皆さんも、医学生の皆さんも、勉強一辺倒になる必要はありません。大丈夫です、何とかあります！

1. **中村 孝則**    2. 福島県立医科大学    3. 食べ歩き、野球観戦
4. ①浪人時代に南木佳士の「医学生」という本を読んだことから医学や医者の世界に興味をもち、医師になりたいと憧れたためです。
- ②患者さんの心に寄り添い、多くの人から信頼され、必要とされるような医師になりたいです。

1. **竹森 千畝**    2. 山形大学    3. 旅行
4. ①子どもの頃から「困っている人を助ける仕事がしたい」と思っていました。災害時の医療支援の映像を見て、医療従事者がどれほど人々の健康を支えているのか意識しました。いざというときに人々を救える存在になるため医師という職業を選択しました。
- ②病院の中だけでなく、地域や国際社会にも目を向け、医療を通じて社会に貢献する医師になりたいです。自助、互助、共助、公助が上手く回るように、全体的な医療リテラシーを向上させたいです。

1. **鈴木 智貴**    2. 東北医科薬科大学    3. 麻雀
4. ②患者の尊厳を重んじ、深い洞察と確かな知識に基づき、目の前の患者一人ひとりにとって最適な医療・ケアを提供できる医師を志します。また、科学的探究心を怠らず、温かな共感と高潔な倫理観を兼ね備え、患者と社会に貢献できる存在でありたいと考えています。
- ③まだまだ医師になった実感がない状態ですが、例え多少の遠回りや寄り道をして目指す意味のある職業だと思っています。決して楽な道ではありませんが、その先にある成長と喜びは、挑戦する価値があるもののはずです。

1. **畠山 怜大**    2. 秋田大学    3. バスケットボール
4. ①幼い頃から人の人生に大きく関わることができる仕事に魅力を感じていました。医療は病気や怪我を治し、その人の人生を明るくすることができる仕事だと思っています。医師という仕事は責任の大きい仕事ですが、とてもやりがいのある職業です。そのような点に魅力を感じ医師を志すようになりました。
- ②患者さんの不安をなくし、「この先生に診てもらえてよかった」と言ってもらえる医師になりたいです。そのためにも、スキルや経験を積むことはもちろん、患者さんとの良好なコミュニケーションを大切にしていきたいと考えています。医療者としてスタートしたばかりですが、何年経ってもこの気持ちは大切に頑張っていきます。

1. **富永 怜子**    2. 聖マリアンナ医科大学    3. 映画鑑賞
4. ②初めての事ばかりで戸惑うことも多々あると思いますが、どんな時も「目配り」、「気配り」、「心配り」を意識して、患者さんやご家族に接する医師になりたいです。また、日々多くのことを吸収し、同期とともに切磋琢磨し、人間としても大きく成長できる研修2年間にしたいです。
- ④医学部5年生の選択実習の際に、循環器内科で1カ月間お世話になりました。短い間でしたが、研修医のうちから様々なことを経験できる環境であることを実感しました。自分のできることを探し、実際に手を動かして挑戦してみる、という能動的な研修を行えることに魅力を感じ、坂総合病院で研修したいと思いました。

# あれこれ紹介

## 検体検査室編

### ○検体検査室紹介

検体検査とは、血液検査・輸血検査・細菌検査などを行っています。また、インフルエンザや新型コロナウイルス等の遺伝子検査も行っており、迅速かつ正確な結果を臨床に提供できるよう努めています。



### ・輸血検査（左下写真）

輸血検査室は血液センターと臨床（医師・看護師・患者さん）の間に立ち、必要な輸血製剤を準備することが主な仕事です。

患者さんへ安全な輸血を行うため、必要な検査（血液型・不規則抗体検査・交差試験等）を行い、輸血製剤を必要な時間までに準備しています。また、献血者からいただいた貴重な血液を無駄にしないように配慮することも必要です。医学生の皆さん、ぜひ、献血にご協力をお願いします！



### ・細菌検査

細菌検査は様々な材料から起炎菌と思われる菌等を分離し、臨床へ報告しています。薬剤耐性菌や病院内感染の原因となりうる微生物を最初にキャッチできるのが細菌検査室です。

細菌検査室はその情報を臨床現場へ迅速かつ正確に伝える重要な役割も担っています。当院の新入医師導入研修カリキュラムにも細菌検査（グラム染色）があり、今まで多くの先生方の研修をしてきました。皆様も起炎菌の第一発見者になりましょう！！



文：中央検査室 今野牧子室長



# 高校生一日医師体験



3/24～28の5日間、高校生一日医師体験を実施しました！

春休みの1日医師体験を2025年3月24日(月)～3月28日(金)の一週間開催し、合計18名の高校生が参加しました。

坂総合病院の院内見学・医師業務の見学・多職種との交流・医師懇談等を通して実際に医療現場を体験した高校生からは

「ここまで大きい病院の見学は初めてだったので、興味を引かれることがたくさんありました。医師になりたい！そのために頑張ろう!!という思いが強くなりました。」「現場の医師の方々のプロフェッショナルな姿勢を学ばせていただきました。」「先生のおっしゃる言葉はどれも自分に刺さることばかりでメモを取らずにはいられませんでした。」などの感想が寄せられました。

次回は夏休みに予定しています。



# ★導入研修の様子★

1年目の初期研修医は、入職初日より基礎的な手技を先輩医師から学びます。その他にも個人情報取り扱いや食養講義など、医師として働いていくために必要なことを多職種から学びます。



導入研修後、各病棟に配属されます。

初期研修医は下記のように各科をローテートし研修を行います。

基礎研修プログラム：プライマリケアを重視し、基礎的総合力の獲得を目指した一般プログラムです。

1年目													2年目																			
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3									
*1 導入研修													救急科 8週																			
循環器科 12週						外科 12週						呼吸器科 12週						産婦人科			消化器科 12週			精神科			選択科 8週			地域医療 12週		
訪問診療 *2 地域医療研修の一環として訪問診療を担う													修了証書授与																			
当直 *2 救急研修の一環として、上級医と共にウォークインで来院する患者への診療を担う。/2年時には救急車で搬入された患者の診療も担う																																
救急 *3 救急車当番で日中に救急車で搬入された患者への診療を担う																																
一般外来 内科、小児科、地域医療のローテート中に週1単位での外来研修を行う																																

\*1：「導入研修」4週間のうち、後半の2週間は第1ローテート科に配属。  
\*2：最初は上級医と共に診療を行い、段階を踏んで主体的な診療を実施。  
\*3：当直研修・救急当番を合わせて4週間分の救急科研修とする。

総合診療・地域医療重点プログラム：病院や診療所での外来・訪問診療、救急対応 幅広い臨床経験を積める2年間です。

1年目													2年目														
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
プログラム例①																											
導入研修													修了証書授与														
内科 16週 *1				救急科 12週 *2				地域医療		外科 8週			産婦人科		地域医療		内科 12週 *1		小児科		精神科		救急科 8週		地域医療 16週 *3		
プログラム例②																											
導入研修																											
救急科 12週 *2				内科 16週 *1				産婦人科		地域医療		小児科		外科 8週		地域医療		救急科 8週		内科 12週 *1		精神科		地域医療 16週 *3			

\*1：「内科」研修は総合診療科を中心とし、訪問診療・救急車当番（並行研修）を行う。  
\*2：「救急」では、1年目に救急部でのブロック研修を行い、2年目にICU管理も含めたアドバンス研修を行う。また、時間外救急外来（当直）研修、救急車当番を毎年実施。  
\*3：「地域医療」では、協力型病院・協力施設における見学研修を複数回行い、2年目に小規模病院または診療所でのブロック研修を実施。また在宅診療を毎年行う。

# 坂総合病院では市民公開講座を行っています！

坂総合病院では、地域住民の皆さんの健康維持・増進を目的とした市民公開講座を定期的を開催しています。

当院の様々な専門医、有資格者等が、日々の生活に役立つ健康情報をお届けするこの講座。高血圧や糖尿病といった生活習慣病の予防から、介護保険やがんに関する最新情報まで、皆様の関心の高いテーマを幅広く取り上げています。診察室ではなかなか聞きづらいことも直接聞ける機会になっているようで、いつも時間が足りなくな



↑富山院長の坂総合病院に関する紹介

## 講座の特徴

- ・身近なテーマで、わかりやすい言葉で解説します。
- ・講師に質問ができる時間を設けています。
- ・参加無料です。どなたでも気軽にご参加いただけます。



## こんな方におすすめ

- ・健康に関する知識を深めたい方
- ・健康に関する悩みを相談したい方
- ・当院の医療などについて知りたい方

市民公開講座の情報や、その他様々な健康に関する情報を発信していくページです！↓↓

→健康運動指導士の資格を持つ、行方インストラクターによるストレッチ体操の様子

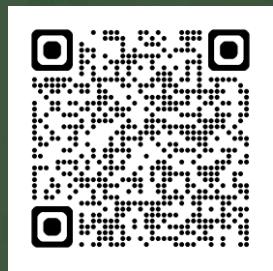


公益財団法人 宮城厚生協会  
坂総合病院 健康の秘密基地  
ホームページ



# ？ 坂坂クイズ？

10名の方に500円のクオカードをプレゼント！  
回答は右上のQRからお願いします！



## 第一問

病院の職員を表す言葉「MSW」とは何か？

- ①医療事務 ②医療ソーシャルワーカー ③看護師長

## 第二問

空気感染するものは？

- ①麻疹 ②インフルエンザ ③百日咳

## 第三問

早朝から腹痛・下痢・嘔吐が出現した54歳女性患者。一昨日の夕方にすき焼きを食べた。夫も同様の症状あり。原因の菌は？

- ①腸炎ビブリオ ②カンピロバクター ③サルモネラ

# 公式SNSのご案内

医療情報や企画案内・病院紹介  
を配信中！



ご登録お願いいたします！

X(旧ツイッター)



Instagram



Facebook



公式LINE



YouTube



★お問合せ・お申込み先★

宮城県民主医療機関連合会 医学生担当まで

〒985-0835 宮城県多賀城市下馬1-10-6 宮城民医連事業協同組合3階

TEL022-352-3277 FAX022-352-3328

[Mailigakusei@miyagi-min.com](mailto:Mailigakusei@miyagi-min.com)

病院HPIは  
こちらです！⇒



次回の坂坂の発行は2025年9月の予定です。